

## 「本山寺山森林づくりの会」活動報告(7/24)

文・写真：武田、山國

日時：2022(令和4)年 7月 24日(日) 9:30～15:30

気象：晴(23℃)

活動エリア：44林班ろ

活動内容：伐り倒し放置木や枯損木の処理、棚積み

参加者：(会員)猪川 誠、内海宏一、斧田一陽、倉谷邦雄、工藤貴士、武田壽夫、春名浩一、中村賢三、  
湊 亮、山國 計 10名

### <ヒグラシに山の涼感>

桐初結花(キハツメハナツグ)、桐は盛夏の花、500円玉を飾る。山は溪流の音と樹木のお蔭で涼味あり。里のクマゼミ大合唱と違い、森はヒグラシの声も降る。それに野鳥の声、年を追うごとに増えて来たようだ。年により、季節により、山の変化も森林づくりの楽しみ。帰り道、車中から道端に立ち止まるサルを発見、其の後、悠々と道を横切り、人家の方へ立ち 😊。山口県ではサル害頻発とか。

(敵もさる者。撮影は失敗 残念)

### <今日の作業>

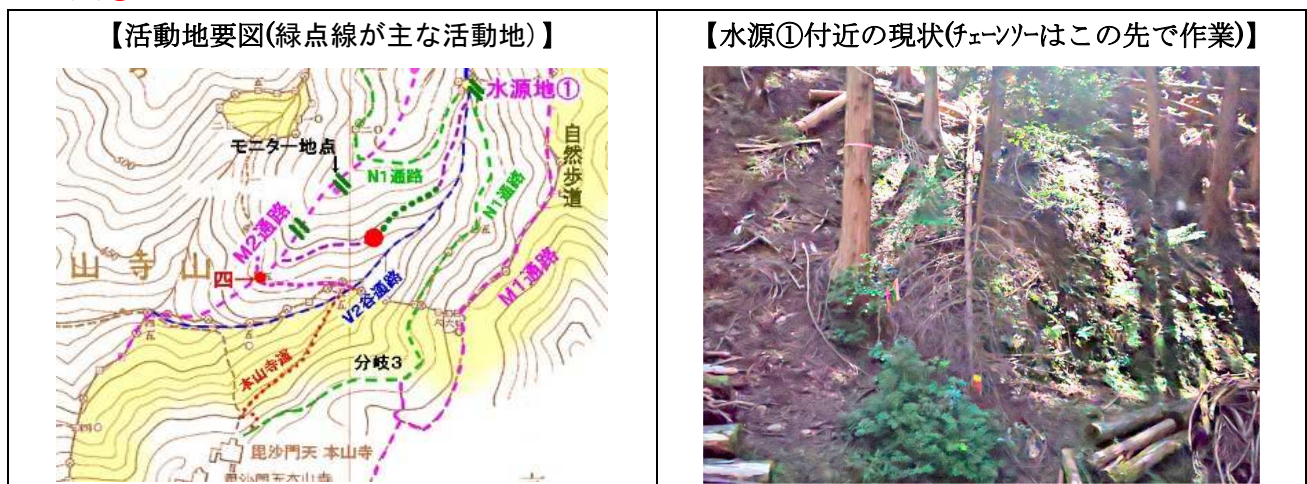
「44林班ろ」の斜面で倒したままの間伐木や枯れた倒木の処理に当る。棚積みに適当な位置と間隔の立木がなく、処理木は傾斜変換箇所には杭打ち、土留めとする。チェーンソー組は水源①の先の倒木処理に当たる。

(要図で作業地を示す緑点線が等高線の上下に並走している。上側チェーンソー組が伐った木がドスンと落ちる音が響く。下まで転がらぬかと一寸ヒヤヒヤ)

### <今日の成果>

傾斜地での作業、今日も一名、バランスを崩して斜面を3m程滑り落ちる。また、熱傷(チェーンソー使用後の排気による)一件→いずれも作業後、情報を共有し、安全動作を確認。

### <写真①>



<写真②>

【伐り放し木累々の斜面(何とか片付けたい)】



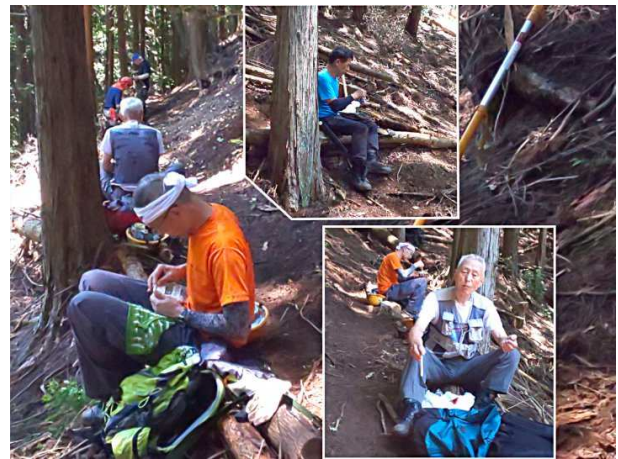
【小屋南側斜面の倒木処理中】



【降ろした倒木は傾斜の緩い箇所に棚積み】



【三々五々の昼食(座れる場所探しに苦労)】



【滑り落ちぬよう、慎重に見守る】



【傾斜変換地に棚積みし帰り道らしく繋ぐ】

